

## 2021 年度 個人研究実績・成果報告書

2022 年 2 月 3 日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	及川 拓也
研究課題	IFRS(国際財務報告基準)を用いた財務分析				
研究キーワード	IFRS 修正 Zmijewski モデル	当年度計画に 対する達成度	4.当初の計画どおり研究が進まなかった		
関連する SDGs項目	4. 質の高い教育を みんなに	該当なし	該当なし	該当なし	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>研究の目的は、IFRS(国際財務報告基準)決算書を用いた財務分析の教育方法を検討することと、IFRS 採用のわが国上場企業の財務実態を明らかにすることである。成果としては、IFRS 採用のわが国上場企業 102 社について、当座比率、流動比率、自己資本比率、修正 Zmijewski モデル(当期純利益/総資産, 総負債/総資産, 流動資産/流動負債の 3 変数を用いたもの)について、財務分析を試みた。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等 (査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)</p> <p>【論文 (査読あり)】 特になし</p> <p>【著書・論文 (査読なし)】 梶岡源一郎編著『図解でナットク! 会計入門【第3版】』中央経済社,2022年2月(第一部Ⅱ,Ⅲ,Ⅷ,第二部Ⅰ,Ⅴ担当)</p> <p>【学会発表等】 特になし</p> <p>3. 主な経費</p> <p>ビジネスソフト(翻訳ソフト、統計ソフト)の購入により、研究が効率化した。その他、関連書籍を購入した。</p> <p>4. その他の特筆すべき事項 (表彰、研究資金の受入状況等)</p> <p>特になし</p>					
(本文は <u>2ページ以内</u> にまとめること)					